

多くの歯科医師・歯科衛生士の方々が、今この時も全国各地で予防歯科に取り組んでいます。「LION Dent・File」では、時代の趨勢となっている予防歯科への潮流の中で、日々活動されている歯科医師・歯科衛生士の方々のさまざまな取り組みについてご紹介します。

静岡県浜松市浜北区の上林歯科は、2015年11月に開業した新しい医院です。清潔で広々とした医院の主、上林弘明院長は、勤務医として働く過程で予防歯科の重要性に気づき、31歳という若さで同医院の開業に踏み切りました。「患者さん志向の予防歯科診療」推進のため、設備にもスタッフにも徹底的にこだわった結果、開業から1年と数か月で、多くの患者さんがリピーターで来院。地元のかかりつけ歯科医院として、患者さんの利益追求の道をひた走る日々です。

勤務医として働く中で生まれた、「患者さん志向」への思い

当院は、一昨年の11月、私が31歳の時に開業しました。歯医者の家系でもなく、開業のノウハウも持ち合わせていなかった私が、こんなに早く開業できたことは、自分でも驚くばかりです。それに私は、歯科医師になった当初から開業を見据えていたわけではありません。勤務医として働く過程で、「患者さん志向の予防歯科診療」の重要性を知り、開業への思いを募らせていったのです。

私は大学卒業後の2年間、大学病院の口腔外科に勤めると同時に、地域の歯科医院へ外勤をしていました。

パーテーションで区切られた院内で、多くの患者さんを並べ、医師がひとりずつ次から次へと削り、詰めて、神経を抜く。患者さんも削られること・手を加えられることを何の抵抗感もなく受け入れており、時間をかけて診療を進めることが出来ない環境に私は戸惑いました。

「もっと患者さん一人一人と

向き合える患者さん志向

の環境で働きたい」と

いう思いで転職し

た医院で、私は

予防歯科と出

会いました。

「予防歯科と

は、定期的

に口の中を掃除



「患者さん志向」を貫き、むし歯と歯周病のない世界へ

上林歯科

院長 うえ ばやし 上林 弘明 先生



なりました。つまり、院外セミナーは、子どもたちのお口の健康を守ることに繋いだのです。

私は、セミナーによる情報発信は、地域の意識改革にもなると考えています。当院の取り組みを知っていただくことで、効率優先の歯科診療から、治療をしない歯科診療へ移行が進むことを期待しています。歯科医院が変われば、やがて患者さんも変わっていくことにつながるでしょう。

患者さんと共に幸せを模索する 歯科衛生士たち

当院のスタッフ構成は現在、歯科医師2名、歯科衛生士3名、歯科助手1名、受付2名です。全員、私が求める予防歯科診療の方針に共感してくれたスタッフ達です。歯科衛生士の中にも、以前勤めた歯科医院で効率優先の診療に違和感を抱くという、私と同じような経験をしているスタッフもいます。「もっと患者さんと向き合いたい」という強い意思を持つ心強い同志です。



当院の歯科衛生士は、患者さんにモチベーションを維持させるノウハウを心掛けています。予防歯科は、

リスク評価に基づく定期的メイン

テナンスのための通院と患者さんの協力があって初めて実を結びますから、患者さんのモチベーションに大きく左右される医療です。当院の歯科衛生士は、患者さんを時には叱ります。感情的に「怒る」のではなく、患者さんにお口の健康を守ることの重要性を伝え、予防歯科の知識を提供するために、「教育者」として、叱る。叱られた患者さんのほとんどは萎縮するどころか、彼女たちの真摯な姿勢に魅せられ、気分も新たにセルフケアに励んでくれます。当院の歯科衛生士は、患者さんの、人生のパートナーとして、時に叱り、時に一緒に喜ぶことで、信頼関係を築きながら診療を進めているのです。

私は日頃から「患者さんの言いなりではダメだ」と指導しています。近年、「医療の接客業化」が顕著で、「患者さん」が「お客様」という絶対的な存在と化する傾向にあります。私は、患者さんと私たちはあくまでwin-winの関係を保ち、皆で幸せになる道を模索していくことが真の患者さん志向であると思っています。

「患者さん志向」の意識で むし歯と歯周病ゼロの世界へ

診療を進める中でひとつ、気になっていることがあります。「むし歯はフッ素だけで完全に防ぐことができる」「歯周病は歯みがきのみで防ぐことができる」という認識を持つ患者さんがあまりにも多いのです。もちろん



そんなはずはなく、

適切なセルフケアと歯科医院におけるプロケアとの両立が必要です。世間には事実に基づかない情報など、患者さんの誤解を招く要因が溢れています。正しい情報を患者さんに届けるためには、まず医療従事者が、物事の本質を見極める力をつける必要があります。今後は私も歯科衛生士も、物事を精査しデータ・リスク評価の分析を繰り返し、統計を積み重ねることで、患者さん志向の診療を追求していきたいと思っています。

当院は開業からまだまだ歴史の浅い医院です。時代とともに求められるものが変わる歯科医療。患者さんの利益に直結するものを、柔軟な思考で取捨選択し続けていく所存です。患者さん志向を追求した結果、むし歯と歯周病のない世界を作ることができたら、職業冥利に尽きるというものです。

上林 弘明(うえはやしひろあき)先生プロフィール

2010年に昭和大学歯学部を卒業後、浜松医科大学歯科口腔外科にて研修。その後、同科口腔外科医局員、開業医勤務を経て、2015年に静岡県浜松市に上林歯科を開院し、現在に至る。AAP(アメリカ歯周病学会国際会員)、日本臨床歯周病学会に所属。